

ごあいさつ

ー地域連携研究センター年報・第3号発刊にあたってー



長岡大学 学長／長岡大学地域連携研究センター所長
村山光博

平成28年4月に長岡大学第4代学長に就任いたしました村山光博です。長岡大学がこれまで目標としてきた「地域のための大学」を、これからもしっかりと受け継ぎ、地域志向の教育、研究、社会貢献をさらに推進することで、“地域の役に立ち、頼りになる大学”をめざす決意であります。どうぞよろしくお願いたします。このたび、地域連携研究センター規程により、当センター所長を兼務することになりました。所長として、センター年報第3号発刊にあたり、一言、ご挨拶申し上げます。

私は新潟市で生まれ育ち、そこで中学生までを過ごしました。その後、長岡工業高等専門学校から長岡技術科学大学への進学を経て、大学院修了までの9年間を長岡市で暮らしました。就職してからは県央地域に数年居りましたが、本学へ赴任してからは再び長岡市に住所を置き、今ではこの長岡市が人生で最も長く住んでいる地域となりました。私にとっては第二のふるさとと言っても良いでしょう。

大学生の時には、仲間たちと一緒に好み焼き同好会というサークルを立ち上げて活動していました。単にお好み焼きを食べるだけでなく、いろいろなサークル内イベントを企画・実施することで、学内外の人との交流を楽しむことができました。

長岡大学地域連携研究センターには、前身の地域研究センターの時代から係わり、地域調査研究、地域連携等の活動を行ってきました。平成25年度に、本学の「長岡地域＜創造人材＞養成プログラム」が、文部科学省の「地（知）拠点整備事業」（大学COC事業）に選定され、「連携」に力を入れるという意味も込めて、地域連携研究センターとなりました。センター所長として、これを引き継ぎ、進化・発展させるよう努める決意であります。

最後になりますが、長岡大学の学生・教職員の皆さんに、この＜地域連携＞の実をあげる活動を進めていただきたいと思います。同時に、自治体、経済団体、企業、NPOなど地域の皆様には、本学の連携活動に対する評価を加えていただき、連携の一層の発展、地域活性化に導くようご支援お願い申し上げます。

このセンター年報は、＜地域連携＞の1つの媒体であります。ご一読いただければ幸いです。

今後とも、よろしくお願いたします。

平成28年11月

学校法人中越学園理事会において村山光博教授が学長に選任されました。任期は平成28年4月1日から平成32年3月31日の4年間です。

プロフィール

生	年	昭和42年生（新潟市出身）
略	歴	平成4年3月 長岡技術科学大学大学院 工学研究科修士課程 機械システム工学専攻 修了
		平成4年4月 株式会社三條機械製作所 入社（平成7年3月迄）
		平成7年3月 スベック株式会社 入社（平成13年2月迄）
		平成16年3月 長岡技術科学大学大学院 工学研究科博士後期課程 情報・制御工学専攻 修了（博士（工学））
		平成17年4月 長岡大学産業経営学部専任講師
		平成25年4月 長岡大学経済経営学部教授（現在に至る）
		平成27年4月 長岡大学経済経営学部長（現在に至る）
		平成28年4月 長岡大学 学長（現在に至る）
所 属 学 会		教育システム情報学会、日本機械学会、日本塑性加工学会
専 門 分 野		(1)教育支援システムの開発 (2)板紙類の打抜き加工特性 (3)人間力育成を考慮した大学情報システムのフレームワークの研究